

名句のパロディ その10

- いくたびも雪の深さを尋ねけり (子規)
～ **いくたびも当たり番号確かめる**
- 居眠りて我に隠れん冬籠り (蕪村)
～ **居眠りて風邪をひいたか冬籠り**
- 喰うて寝て牛にならばや桃の花 (蕪村)
～ **喰うて寝て年金暮らし有難や**
- 降る雪や明治は遠くなりけり (中村草田男)
～ **スモッグで昭和平成霞んでる**
- 信濃路や意地にかかって雪が降る (一茶)
～ **プーチンは意地にかかって攻めている**